



すまいる

子育て・介護・健康・食育

●問い合わせ 産業課 TEL45-9102

1月は・・・

食を
考える
月間

全国
学校給食
週間

食育で健全な心と体を
つくりましょう

学校給食の始まり

明治22年山形県鶴岡町で、
貧困のためお昼ご飯を持ってく
ることができない子どもたちの
ために、おにぎり2個、魚の塩
干物などの食事を提供したのが
始まりとされています。

学校給食週間とは

戦争が始まり、食べ物が少なくなると、どの学校でも
給食が中断されました。昭和20年、第二次世界大戦が終
わり、その頃の日本は食べ物がなく、子どもたちはいつ
もお腹をすかせていました。

そんな子どもたちを助けようと世界の国々から脱脂粉
乳、小麦粉、砂糖、缶詰などが送られ、昭和21年12月
24日、物資の贈呈式が行われ学校給食が再開されました。

この日は冬休みと重なるため1か月遅らせて1月24日
から1週間を学校給食週間とすることとなりました。

すまいる

若狭町学校給食週間の取り組み

日程：1月24日～28日

献立：古代米ごはん

いとこ煮

梅干し

小梅ゼリー

豆・根菜
類の煮物

縄文時代
の米
黒米入り

など

給食を通じて、わたしたちの
住んでいる身近な土地で採れた
食材や若狭町に伝わるふるさと
郷土料理について知ることを目
的としています。

鳥羽小学校では、
伝統野菜「山内
かぶら」の味噌
汁が献立に加え
ります

行事食を家庭に取り入れよう！

七草がゆ

春の七草・・・

セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、
ホトケノザ、スズナ、スズシロ

<材 料>

米 …1カップ
水 …7カップ
七草 …200g
塩 …少々

<作り方>

①米をといで鍋に入れ1時間ほど水につけておく。
ふたをして中火にかけ、沸騰したら弱火で40分
ほど炊く。
②おかゆが炊き上がったたら刻んだ七草と塩を加えて
ふたをして蒸らしてできあがり。

1月7日に7種
の若菜を食べると
病気をしないとい
われています。

七草がゆに若狭
町特産の福井梅を
入れてみても美味
ですよ。

キラリ



とばっ子

とばっ子保育園

保育所(園)を紹介するコーナーです。

子どもたちはどんな遊びや生活をしているのでしょうか。

また、保護者の方は保育に何を求めているのでしょうか。

命の尊さを育む保育



キャベツちゃん

キャベツが大好きな「キャベツちゃん」。まっ黒なウサギ。



ミミちゃん

白黒のウサギの「ミミちゃん」。タンポポの花が大好きです。



おかあさん

キャベツとミミが来てから「おかあさん」と呼ばれています。

いのちって、かわいいなー、あったかいなー

とばっ子保育園では、ウサギ3羽を飼っています。それぞれに名前がついていて、黒いウサギが「キャベツ」、白黒が「ミミ」、白いウサギが「おかあさん」と呼ばれています。

キャベツとミミは、5月にかみなか農楽舎からもらってきた赤ちゃんウサギ。

子どもたちは、家から持ってきたり、給

食室からもらってきた野菜くずを皿に見たてた木の板に並べて、食べさせてあげています。

また、散歩に行くとウサギの好きそうな草をおみやげにとってきてあげたり、とてもかわいがっています。

「かわいいなー」「あったかーい」とかわるがわる抱っこしたり、子守歌を歌って寝かしつけてあげたり大切に育てています。

このような生き物と直接ふれあう体験を通して、命を肌で感じ共に生きるものへの愛情や慈しみの心が育ってきています。

命を粗末に扱う事件が多くなっている現代。

テレビやゲームでも簡単に生死を疑似体験できる世の中であって、幼少期に心と体で命の大切さを感じ取り、育っていかけてくれることを願っています。

ウサギのレストラン

▶野菜くずをウサギに食べさせてあげます



子どものつづやき

「せんせい、わるいことしたら地獄へ行くんやろ」
 「いいことしたら天国行くんやろ」
 「ふつうやったらどこへ行くんや？」

カエルを見つけた子。指先が赤いのを見て、
 「これ、マニキュアしとるから
 女のカエルやな」



保育士の手が荒れているのを見て、
 園児「せんせい、ここ
 どうしたん？」
 保育士「ああ、これ
 さかむけなんや～」
 園児「なんで、坂でこけ
 たん？」

年長児の就学前の取り組み

年長児のかりん組は、4月からスムーズに小学校生活を送れるよう
 に、就学に向けてのいろいろな取り組みをしています。

午後は、机、
 いすで過ごし
 ます

ルールを決め
 て集団あそび
 を楽しみます

数えることを取り
 入れ、自然な形で
 数を理解します



歌を歌ったり、
 わらべ歌あそび
 を楽しみます

読み聞かせや紙
 芝居で聞く態度
 を身につけます

カルタやあいうえ
 お表で文字に興味
 を持たせます

鉛筆、クレヨンで字や絵を書
 きます。名前を書いたり、ハ
 サミも使えるようになります

食事はみんなそろって
 「いただきます」「ごちそ
 うさま」をしています

散歩や交通安全教室で体力
 や交通ルールを身につけ安
 全な登下校につなげます

小学校体験入学や小学校と
 の連絡会を行い、無理ない
 入学へと移行していきます

キリリ保育

相手を思いやる気持ちをもって



とばっ子保育園 保護者会
 会長 澤田栄咲さん
 (南)

土、水、木などの自然に
 加え、動物も飼っていて生
 き物とふれあえる恵まれた
 保育園の環境だと思います。

ゲームやおもちゃが身の
 周りにあふれている中、お
 もちゃのない保育園で、石
 ころや棒切れで遊びを見つ
 け出す感覚を身に着けてい

けるのもいいこと。

運動会や敬老会では集団
 行動も学んでいる様子が見
 て取れます。

生き物とのふれあいや集
 団生活を通じて、相手がど
 う考えているか、相手を思
 いやる心を学んで、成長し
 てほしいですね。

地域に根ざした思いやりで

よりよい暮らしを お手伝いします



▲「困りごと」ありませんか？

任期終了に伴い、新たに 53 人の皆さんが若狭町民生委員・児童委員に決まりました。

この委員は、町や県が国に推薦し、厚生労働大臣が委嘱するもので任期は 3 年で無給のボランティア。

委員の皆さんは、それぞれの担当集落で福祉に関する様々な支援や相談役として活動していきます。

若狭町民生委員・児童委員

任期：平成 22 年 12 月 1 日～平成 25 年 11 月 30 日

| 担当地域 | 氏名 | 担当地域 | 氏名 | 担当地域 | 氏名 |
|--------|-------|--------------|-------|--------------------|-------|
| 倉見 | 山田ミチ子 | 気山 | 中川 安弘 | 姓・奥・藤・刈・ソノハイツ・前田不動 | 石田 喜彦 |
| 白屋 | 中村 悦子 | 気山・上瀬 | 土井れい子 | 熊川（上）・河内 | 松井登美夫 |
| 成願寺・上野 | 畠中 源一 | 成出・田井野 | 渡辺美智子 | 熊川（下） | 石倉 真澄 |
| 能登野 | 日置 孝雄 | 梅ヶ原・田立・別庄 | 深川 好子 | 新道・せせらぎ | 山下 康夫 |
| 横渡 | 安井 幸子 | 世久津・伊良積・北庄 | 田辺美千代 | 仮屋・若王子 | 原田 房枝 |
| 井崎・高岸 | 石田 雄治 | 世久見・食見 | 山下 秀秋 | 三宅 | 前田 初美 |
| 岩屋 | 瀬尾 澄子 | 海山・塩坂越 | 吉田 善信 | 市場 | 勢馬千恵子 |
| 田上・東黒田 | 田中 俊介 | 遊子・小川 | 田辺眞之助 | 井ノ口 | 前田 勉 |
| 相田 | 藤原美恵子 | 神子・常神 | 前川 五男 | 天徳寺・あじさい団地 | 北川カズ子 |
| 藤井 | 小西 清光 | 大鳥羽・朝霧 | 霜中 良太 | 神谷・日笠 | 中川とし子 |
| 南前川 | 大南 栄三 | 持田・長江 | 竹内美恵子 | 杉山 | 竹村 勇雄 |
| 北前川 | 河原 直治 | 上黒田・麻生野・海士坂 | 澤 朋子 | 堤 | 中村 悟 |
| 佐古・田名 | 江南 誠一 | 三生野・無悪・三田 | 竹内 笑子 | 兼田・武生・玉置 | 山田 儀一 |
| 向笠 | 長谷川光明 | 小原・南・山内 | 中畑 恵子 | 上野木・中野木・下野木 | 植野 節子 |
| 鳥浜 | 小堀 陽通 | 末野・安賀里 | 下嶋 實 | 【主任児童委員】 | |
| 鳥浜 | 小堀 淑子 | 下夕中・有田 | 水江キヨ子 | 町内全域 | 左近 初恵 |
| 三方・館川 | 青池 孝夫 | 下吉田・上吉田 | 坪内 一男 | 〃 | 舘 陽子 |
| 三方・館川 | 鳥居 和美 | 脇袋・サンコーポラス瓜生 | 杉谷ますみ | 〃 | 橋本須美子 |

民生委員・児童委員とは

◆民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、住民の相談に応じたり、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々で児童委員を兼ねています。

民間の奉仕者であり、給与はありません。

◆児童委員は、子どもたちが元気に安心して暮らせるように相談、支援を行います。また、一部の児童委員は、児童に関することを専門的に担当する「主任児童委員」の指名を受けています。

民生委員・児童委員の活動

- ①把握・・・声かけ、安否確認を通じて、住民の実態やニーズを把握します。
- ②相談・・・福祉に関する心配ごとや相談を受けます。
- ③助言・・・福祉サービスなどの情報提供、助言を行います。
- ④協力・・・役場、社協、児童相談所などと連携協力します。
- ⑤その他・・・住民の福祉の増進を図る活動を行います。

卯

年男・年女 年に想う



12

森 祐喜さん
(田上)

体育と音楽が好き。カードゲーム遊びも楽しい。4月から中学校に入学するので、英語を勉強したいし、部活は野球部に入りたい。



36

玉井純枝さん
(持田)

お菓子作りが好き。家事、子育ての合間に、身近にある材料でクッキーやケーキを作っています。健康のため体を動かすことをしたい。



24

本所幸広さん
(上野)

就職して9ヶ月、仕事に慣れてきました。早く仕事を任せてもらって、1人前になりたい。早く結婚したい。



60

長谷美千代さん
(長江)

音楽やスポーツが好き。クラシックなどを"レコード"で聴くことも。野菜作りのため、まずは、安全な土作りを勉強していきたい。



48

谷 浩さん
(下野木)

防犯隊入隊13年目、支隊長3年目。補導員と協力し児童の見回りや町の安全安心のため微力ながら今後ともがんばっていきたい。

84



山本さわ江さん
(常神)

柴原すみこさん
(常神)

二人は同い年で話し相手。近所の人ともお茶を飲みながらおしゃべりするのが日課。話すことが元気の秘訣。歌番組も楽しみ。



72

下嶋 實さん
(末野)

朝夕、小学生の見守り送迎をしている。今まで生かされてきた分、健康である以上、コツコツと地域貢献ができれば幸いに思う。